



【様式3】

食育の日の取組

(毎月19日：4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	秋田県
取組市町村名	五城目町
取組の名称	食育の日は、郷土料理「だまこ鍋」が給食です！
実施時期	毎月19日(食育の日) 休日の場合はその前後
取組内容	<p>毎月19日(食育の日)は、中学校の給食で五城目町の郷土料理「だまこ鍋」をだしています。だまこは、お米をつぶしてピンポン玉の大きさにお手玉のように丸めたものです。このだまこを作るのは、町食育推進会議の構成団体、米消費委員会のメンバーです。毎月子どもたちのために、ボランティアでがんばって作ってくれます。年間を通して食べることにより、郷土の味を覚えてもらい、食文化の継承や作ってくれた方への感謝や郷土愛を育んでいます。</p> <p>五城目第一中学校 給食自校方式 250食 食育ボランティア:五城目町米消費委員会 会員12名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>だまこ鍋給食</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ボランティアでだまこ作り</p> </div> </div> <p>町広報カレンダーに19日は「食育の日」を明記し、常に意識させるようにしています。</p>

【様式3】

食育の日の取組

(毎月19日：4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	秋田県
取組市町村名	男鹿市(玉ノ池保育園)
取組の名称	食に関心を持つ
実施時期	毎月19日
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・食にあまり関心のない子どもや野菜嫌いの子どもの多くいます。家庭でも「食べれないから・・・」「食卓に出しても食べないから、好きな物を出している」などという家庭が多いように感じています。 ・子ども達には、畑作りを通して食への関心や意欲を高める取組みを進めました。また、毎月19日を誕生会とし(土、日であればその前後の日にち)畑から収穫した野菜をカレーに入れて提供し誕生児には、特別にデコカレーを作ってもらい、見た目でも関心が持てるようにしました。 ・家庭には、毎日給食メニューを玄関掲示をしたり、子どもの園での食事状況や給食の味付けなど伝えたりしました。また、子どもが苦手とする食材の調理の仕方や子どもが好んで食べた味付けを知らせ、家庭でも食生活に関心を持ってもらうように啓蒙しています。



【様式3】

食育の日の取組

(毎月19日：4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	秋田県
取組市町村名	横手市
取組の名称	横手のごっつお給食
実施時期	平成29年7月19日(水)
取組内容	<p>実施校:横手市立大森小学校 全校児童221名</p> <p>内容:横手市産の食材をふんだんに使用した「横手のごっつお給食」を提供しました。事前学習では、横手の食材マップを使用しながら横手市内の各地域で収穫される野菜や食材について理解を深めました。横手のごっつお給食当日には、生産者と児童と一緒に会食を行いました。</p> <p>当日の献立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごはん (横手産あきたこまち) ・りんごジュース (横手産りんご) ・あっぷるとんのメンチカツ (横手産のりんごを飼料として育った豚肉) ・横手の夏野菜カレー (なす・玉ねぎ・じゃがいも・八木にんにく使用) ・横手の夏野菜サラダ (アスパラガス・きゅうり・すいか糖使用) ・ヨーグルト (横手産の牛乳100%使用) <p>パンフレット</p>  <p>横手の食材マップ</p>  <p>成果: 事前学習を行うことで、ひとつひとつの食材について興味を持つことができ、同じ横手市内でも地域によって収穫できる作物に特徴があることを知りました。また、食材を学んでいく中で、横手市は秋田県内でも野菜や果物の生産が盛んだということに気がつきました。学習した食材が実際の給食となり、特に「あっぷるとん」や「すいか糖」は初めて口にすると児童が多く、じっくり味わいながら食べていました。生産者の方と会食をすることで、農業に興味を持つきっかけにもなりました。さらに、生産者の方の作物に対する思いなどを聞くことで、感謝して残さず食べようとする意欲が育まれたと感じます。</p>